

令和2年度 大田区立洗足池小学校 学校経営方針（概要）

おおた教育ビジョン「豊かな人間性をはぐくみ、未来を創る力を育てる」

【めざす学校像】

- 「よりよい学校教育がよりよい社会を創る」という理念の下、これからの未来社会を担う児童を育成する学校
- 家庭・地域社会との連携を深め、「社会に開かれた教育課程」によってコミュニティの中核となる学校

【本校の教育目標】

- ◎考える子
- 思いやる子
- 元気な子
- やりぬく子

【めざす児童像】

- 課題を自ら発見し、習得した知識や技能を活用して進んで解決しようとする児童
- 豊かなコミュニケーションをもとにチームで協働して粘り強く取り組むことができる児童
- 自ら人権感覚を磨いていこうとする児童

【教育目標実現に向けた学校経営の視点】

【視点① 個々の特性に応じた学力向上】

基礎的・基本的な学習内容のさらなる定着を図ると同時に、児童の興味・関心・意欲を高めるためにより発展的な学習や課題解決的な学習をさらに進めていく。

【視点② 非認知能力の育成】

自治的な学級集団作りを通して、だれとでも豊かなコミュニケーションを図り、互いに認め合うことで自己有用感を高め、最後までやり遂げることができる児童を育成する。

【視点③ 組織的な健全育成】

いじめや不登校など多様化する児童の健全育成上の課題に対する理解を深め、学校全体を通して、人権を尊重し合える人間関係づくりやより高い人権感覚を醸成していく。

【視点①に対する取組】

- ✓ 学級集団の特徴や児童一人一人のニーズを十分に分析して授業を進めていきます。
- ✓ 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を図っていきます。
- ✓ 言語能力の基礎を培うために、読書活動の充実を図り、不読者〇を目指します。
- ✓ 児童が主体的に活動する外国語活動、外国語科へさらなる授業の充実を図ります。
- ✓ ICT 機器の効果的な活用を推進します。
- ✓ 習熟度別少人数指導や T・T などを取り入れ、個に応じた指導を充実します。

【視点②に対する取組】

- ✓ あいさつの励行を学校全体で徹底していきます。
- ✓ 3年生以上は、年間2回の QU アンケートを活用し、学年の教員等によるアンケートの分析を丁寧に進め、よりよい学級集団作りを一層推進します。
- ✓ キャリアパスポートを活用し、児童一人一人の自己有用感を高めていきます。
- ✓ 学習活動、学級活動、学校行事等を通して、児童一人一人が自身の役割をやり遂げることができるよう指導します。

【視点③に対する取組】

- ✓ 「いじめは絶対に許さない」という強い気持ち育成するために「特別の教科 道徳」において、いじめを題材にした授業を必ず全学級実施します。
- ✓ 教員自身の人権意識を高めるために、各学期に人権研修を実施するとともに、児童に対する呼名を「さん」で統一します。
- ✓ いじめ・不登校防止対策委員会を活用し組織的な対応で、適宜ケース会議の実施や関係諸機関との綿密な連携を図り、いじめ・不登校への対応を充実させます。